

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年6月16日(2016.6.16)

【公開番号】特開2015-74621(P2015-74621A)

【公開日】平成27年4月20日(2015.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2015-026

【出願番号】特願2013-210838(P2013-210838)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/44 (2006.01)

A 6 1 K 8/36 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/20 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/44

A 6 1 K 8/36

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/20

A 6 1 Q 19/10

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月20日(2016.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記成分(A)～(E)を含有し、且つ配合比(B)/(D)が1～5.5であり、配合量(B)+(D)が全組成物中の20～45質量%であることを特徴とする洗浄剤組成物。

(A)アシル基が炭素原子数8～22の脂肪酸残基と、IOB値が3以上、又はカルボキシル基を2つ有するアミノ酸からなるN-アシルアミノ酸塩から選ばれる一種または二種以上

(B)高級脂肪酸塩 10～42質量%

(C)陽イオン性高分子

(D)アルキルポリグルコシド 3～22.5質量%

(E)塩化ナトリウム 0.1～1.5質量%

【請求項2】

さらに成分(F)として塩化カリウムを全組成物中の0.3～2質量%含有することを特徴とする請求項1記載の洗浄剤組成物。

【請求項3】

(A)成分が、N-アシルトレオニン塩、N-アシルグルタミン酸塩、N-アシルグリシン塩から選ばれることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の洗浄剤組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0008】**

すなわち、本発明は、下記成分( A ) ~ ( E ) を含有し、且つ配合比( B ) / ( D ) が 1 ~ 5 . 5 であり、配合量( B ) + ( D ) が全組成物中の 20 ~ 45 質量% であることを特徴とする洗浄剤組成物。

( A ) アシル基が炭素原子数 8 ~ 22 の脂肪酸残基と、I O B 値が 3 以上、又はカルボキシル基を 2 つ有するアミノ酸からなる N - アシルアミノ酸塩から選ばれる一種または二種以上

( B ) 高級脂肪酸塩 10 ~ 42 質量%

( C ) 陽イオン性高分子

( D ) アルキルポリグルコシド 3 ~ 22 . 5 質量%

( E ) 塩化ナトリウム 0 . 1 ~ 1 . 5 質量%